

特定非営利活動法人(NPO法人)の日本サプライマネジメント協会(東京・千代田)は十二月から、購買や調達、物流などに関する国際資格「CPSM資格」の認定試験を日本語で初めて実施する。これまで試験は英語で実施してきたが、国内での資格普及に力を入れる。

国際調達資格「CPSM」

日本語でも認定試験

十二月から都内で実施する国際資格の普及を通じて調べる試験を受けるには、協会が事前に行う有料講座を受講する必要がある。試験は十二月から都内で実施する国際資格の普及を通じて調べる試験を受けるには、協会が事前に行う有料講座を受講する必要がある。試験は

十二月から都内で実施する国際資格の普及を通じて調べる試験を受けるには、協会が事前に行う有料講座を受講する必要がある。試験は

十二月から都内で実施する国際資格の普及を通じて調べる試験を受けるには、協会が事前に行う有料講座を受講する必要がある。試験は

十二月から都内で実施する国際資格の普及を通じて調べる試験を受けるには、協会が事前に行う有料講座を受講する必要がある。試験は

日本サプライマネジメント協

職に有利な資格の一つとされている

三科目あり、受験料は一科が、英語以外の言語で試験

自に付き二万五千円。協会を実施するのは世界でも初

めとてという。問い合わせは

メント協会(本部アリゾナ協会事務局、03・55

州)の日本支部にあたり、12・7571)。